

全私保連 保育運動 新しい時代は子どもから

私たちが伝えたい7つのメッセージ

子どもの思いを受け止めましょう

子どもの「遊び」を守りましょう

子ども自身に乗り越える力を育てましょう

子どもの「自分でやりたい」を大切にしましょう

子ども同士の関わりが大切です

みんなで食べると美味しいんです

子どもは自然が大好きです

*「7つのメッセージ」は、私たちが子どもを真ん中にした社会を創っていくために、いつも大切に、知ってほしいことを表しています。みなさまに、この「7つのメッセージ」を一人でも多くの人に伝えていただきたく、2022年10月号より「ミニ解説」を掲載しています。「メッセージ1」は10月号をご覧ください。



2 子どもの「遊び」を守りましょ

気候変動、虐待、不審者の増加など、子どもを取り巻く環境は厳しさを増しています。海外では、侵略を受けたり、難民となったり、大切な子どもの命が脅かされる状況を目にします。子どもが子どもらしく遊ぶことができることは当たり前ではありません。平和を守り命を守ることは、大きな前提となります。

一方で、どんな状況でも、遊びを考え、編み出す力が子どもにはあります。その笑顔に、どれほどの人が勇気づけられることでしょう。子どもの絶対数が減り、遊び方は時代とともに変わってきましたが、その想像力、創造力は変わりません。スマホ育児やICT化などに

より、直接体験の機会は成長とともに失われていきます。就学前の子ども時代こそ、しっかりと遊ぶことはとても大切です。遊びの中にこそ学びがあります。



ひかり保育園（兵庫県西宮市）



3 子ども自身に 乗り越える力を育てましょ

「乗り越える力」はどこから生まれるのでしょうか。何かの壁にぶつかった時に乗り越える力となるのは、自分を信じる力です。自己肯定感とも言いますが、この春就学した卒園児の保護者からこんな話を聞きました。

「今口懇談があつて、どの項目ができているか、自分で○をつけたものを見せてもらったんです。全部一重丸(◎)でした。子どもなりにしっかりと自己評価をしたとは思いますが、やんちゃな彼が笑いなから◎をつけている様子を思い浮かべました。この屈託のない自信こそ、きっと困難にぶつかった時に、彼を助けることでしょう。」

私たち大人はどんな時も子どもを否定せず、味方であること、応援団であることが、子ども自身の「乗り越える力」となると信じています。



小金西グレースこども園（千葉県松戸市）

